

## 抗ウイルス関連の SIAA 新制度が 7 月 1 日から運用開始

対象は「スポンジ類等多孔質製品」「抗ウイルス加工剤」

— 認証試験のお申込み・お問合せはニッセンケンまで —

“日本発、世界基準へ”をスローガンに掲げる一般社団法人抗菌製品技術協議会/SIAA は本日、抗ウイルス分野で新たな登録制度の運用を開始しました。ニッセンケンはこの新制度に関する評価試験に対応しており、各種お問合せを受け付けていますので、ぜひお気軽にご連絡ください。

### 新制度のポイント①【スポンジ類の評価に適した抗ウイルスシェイク法を新たに制定】

今回新たに抗ウイルス性を評価する試験として「抗ウイルスシェイク法」が制定されました。この試験方法は従来の ISO21702 では不向きであったスポンジ類等の多孔質製品に適したもので、試験試料が特殊な形状や小物等の性能評価がしやすくなりました。

#### 主な評価対象

スポンジ等多孔質の  
プラスチック製品



### 新制度のポイント②【抗ウイルス加工剤に対する評価基準を制定】

抗ウイルス加工剤を SIAA 認証するための制度が新たに設けられました。

抗菌分野では加工剤に関する認証制度はあったものの、抗ウイルス分野では未制定でした。今回の新制度により、各メーカー・消費者ともに SIAA 認証を受けた、信頼できる加工剤を選定しやすくなる効果が期待されます。

#### 主な評価対象

液剤、マスターバッチ  
等の抗ウイルス加工剤



**SIAA**  
抗ウイルス加工剤

新たに運用が  
開始された  
抗ウイルス加工剤の  
SIAA マーク

### ■本リリースに関するお問合せ先

最寄りの各事業拠点にお問い合わせください。また専用お問合せフォームからもお受けしています。

> [ニッセンケン事業拠点](#)



> [専用お問合せフォーム](#)

